

# 聴覚障害児児童クラブきらきら

職員

## 児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表

2022

		チェック項目		改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか（コロナ対策で他施設の利用も含む）	○	常時窓開け（換気）し、二酸化炭素濃度を測る、屋外で活動するなど、今の活動室で、できる限りのことを行っています。
	2	職員の配置数は適切であるか	△	規定以上の人数を配置してその時々で臨機応変に対応しています。
	3	事業所内は、視覚情報を充実させているか（情報のバリアフリー）	○	掲示物や季節の飾りなどを子どもの目線に合わせて貼っています。
業務 改善	4	業務改善のための目標設定と振り返りに、職員が参画しているか	○	月に一度の会議や日々の打ち合わせの中で業務改善についても話し合っています。
	5	保護者等の意向（保護者等向け評価表等）を把握し、業務改善につなげているか	○	評価表について、会議で施設長から説明し、業務改善につなげています。
	6	この自己評価の結果を公開しているか	○	ホームページにて公開しています。
	7	第三者による外部評価を業務改善につなげているか	×	第三者評価を実施していません（検討中）。
	8	職員の研修の機会を確保しているか	○	スタッフ会議に併せて開催するなど最低限の研修は実施しています。面談等で職員の希望を聞き取っています。コロナ禍で減ってしまったのでまた拡充したいと思えます。
適切 な支 援の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、支援計画を作成しているか	○	担当者会議等を行い、支援計画を作成しています。
	10	活動内容の計画をチームで行っているか	○	平日は打ち合わせの場で皆で確認しています。長期休みは日ごとに複数担当者を決め企画しています。
	11	活動内容が固定化しないよう工夫しているか	△	長期休みや土曜日はテーマを設定し、季節に合わせた行事も取り入れています。
	12	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を設定して支援しているか	○	計画書に課題や目標を記載し、打ち合わせで情報共有をしています。
	13	個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、支援計画を作成しているか	△	元々きらきらは聴覚障害児が集い、集団で行動できる場を提供するために作られたため、集団活動に重きをおいています。
	14	支援開始前に打合せをしているか	○	平日は活動前に実地しています。長期休みはメールや支援計画に連絡事項を記載するよう工夫しています。
	15	支援終了後に支援の振り返りを行っているか	△	当日の振り返りの時間を取ることが難しいことも多いですが、対面での振り返りのほかに記録の記入（確認）などで情報共有しています。
	16	日々の支援の記録を正しくとり、支援の検証・改善につなげているか	○	数日中には記録を作成し、改善につなげています。
17	定期的にモニタリングを行っているか	○		

# 聴覚障害児児童クラブきらきら

職員

## 児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表

2022

		チェック項目		改善目標、工夫している点など
関係機関や連携	18	サービス担当者会議にふさわしい者が参画しているか	○	児童発達支援管理責任者が参画しています。
	19	学校との情報共有、連絡調整を適切に行っているか	○	必要があれば電話やメールなどを使う他、担当者会議や学校へのお迎え時などに行っています。
関係機関や保護者との連携	20	就学前に利用していた機関との間で情報共有と相互理解に努めているか	△	多機能施設のため、就学前の利用機関とも日頃から連携しています。
	21	卒業後障害福祉事業所等へ移行する場合、支援内容等の情報を提供する等しているか	×	卒業後に障害福祉事業所へ移行する例がほぼありません。
	22	専門機関(児童発達支援センター、専門家等)から助言や研修を受けているか	△	宮城教育大学の松崎教授や県内の病院STなどからご助言いただいています。
	23	放課後児童クラブ等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	—	コロナ禍のため中止
	24	保護者と、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○	お迎えの時や、連絡帳、メール、担当者会議などで状況を伺ったり、こちらの様子をお伝えしています。
保護者への説明責任等	25	保護者へ運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	△	契約時に児童発達支援管理責任者から説明を行い、保護者から署名をいただいています。
	26	保護者からの相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	保護者からご要望があった際には、相談の時間を設けています。
	27	保護者同士の連携を支援しているか(法人活動も含む)	△	法人の活動として手話教室・講演会・相談会などを実施しています。
	28	苦情受付体制を整備し、苦情があった場合に適切に対応しているか	○	体制(受付者・責任者)を整備しています。
	29	定期的に会報等を発行し、情報を発信しているか	○	ホームページや保護者向けのおたよりで活動の様子をお知らせしています。
	30	個人情報に十分注意しているか	○	
	31	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○	
32	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	×	これまで地域の手話サークルや学童などと交流していましたが、コロナ禍のため今年度も実施できませんでした。	
非常時等の対応	33	緊急時対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	○	職員は手に取れる場所に保管しています。保護者へはおたよりでお知らせしていますが、不十分な点もあるかもしれません。お知らせを充実させていきます。
	34	非常災害の発生に備え、定期的に訓練を行っているか	△	年に数回、地震・洪水等を想定して避難訓練を行う、子どもたちと一緒に持ち出し品の確認を行うなどしています。
	35	虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○	毎年虐待防止研修を行っています。
	36	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	